

マシニングセンター受験の皆様へ

(株)テクノスタッフの技能検定受験支援満点合格塾のご案内

国家技能検定「マシニングセンター 学科・実技・実技ペーパー」対策講座

このセミナーは、国家技能検定 1・2 級職種の本年度の学科・実技ペーパー・実技、試験対策として開講いたします。

弊社のセミナーは、大手訓練法人が開催される多くの受講者を対象とした画一的なセミナーでなく個人の能力や経験に応じた本目細かい内容で企画しています。

又、講師陣も特級技能士・高度熟練技能者・技能五輪選手OB、ものづくりマイスター等の検定制度を知り尽くしたパナソニック、コマツ、ダイハツ社等のOBで指導経験豊富な講師陣です。

このようなベテラン指導者が高い合格率を目指して徹底的に支援します。是非ともご参加ください。

1. 申し込みの流れ

受講希望者・会社
よりお申し込み

テクノスタッフホームページより専用フォームで申し込み。
定員制のため定員になり次第締め切ります。

(株)テクノスタッフより
受講者宛て請求書発行

申し込み受付後受講費用の請求書を送りますので
1 週間以内に送金願います。

受講者受講費用
弊社銀行口座に入金

弊社にて口座への入金を確認いたします。
指定日までに入金がない場合はキャンセル扱いとします。

弊社より受講証
送付

入金が確認されましたらセミナー開催 2 週間前までに
受講票・テキスト等を送付いたします。

セミナー受講

受講者持参物は筆記用具、ノート、関数電卓、作業着です。
教材資料等は当日配布いたします。昼食は各自手配願います。

セミナーの開催中止、日程変更、会場変更などが発生した場合は、事前にお知らせします。
その場合は、何卒ご容赦願います。

2. 受講費用 55,000 円 (税抜) 2 日間 (合計 12 時間)

3. 使用設備 松浦立型マシニングセンター : MC-600V 回転テーブル テーブル C 軸付

4. 開催日 6 月 26 日 (土) 10 時~17 時 (6 時間)
 6 月 27 日 (日) 9 時~16 時 (6 時間)

5. 開催場所 〒569-0835 大阪府高槻市三島江 2-6-2
 (株)テクノスタッフ「大阪匠塾」(担当: 関本)
 電話 : 072-648-4720 FAX : 072-648-4721 携帯 : 090-7107-0270

(株)テクノスタッフ

機械、金型、電気、実装技術・技能伝承者集団 切削工具、測定工具、技能検定素材販売

〒569-0835 大阪府高槻市三島江 2-6-2

電話 : 072-648-4720 FAX : 072-648-4721 携帯 : 090-7107-0270

Eメール : info@tekunostaff.jp URL : <http://www.tekunostaff.jp>

6. カリキュラム&タイムスケジュール予定 (内容は検定概要に沿い変更する場合があります)

担当講師:テクノスタッフ

(特級機械加工技能士・元技能五輪選手・省認定高度熟練技能者・ものづくりマイスター・パナソニック社 OB)

日	時間	講義内容
1 日 目	10:00	オリエンテーション マシニングセンター(MC)実技・実技ペーパー試験受験対策講座 1・2級 共通
		1 1.セミナーのスケジュール・注意事項の説明 2. マシニングセンター試験実技・実技ペーパー試験の概要説明 3. マシニングセンター学科試験問題の概要と出題傾向 2 ・実技ペーパー試験問題過去問題解説 1 級直近 3 年分 (下記内容は一例) ・エンドミルの損傷に関する問題の解説(以下、過去問を忠実に再現し本番試験同様に解説する) ・MC加工における治工具の適切な考案と製作に関する解説 ・エンドミルを使用したポケット加工に関する工具経路と座標値に関する解説 ・エンドミル・ボーリング・タップ加工等に使用する適切な工具選定に関する解説 ・鋳鉄素材の六面加工やタップ加工に関する切削条件設定に関する解説 ・正面フライスを用いた場合の表面粗さ計算に関する解説 ・正面フライスを用いた場合の表面粗さ向上に関する解説
	12:00	昼食
	13:00	3 ・実技ペーパー試験問題過去問題解説 2 級直近 3 年分 (下記内容は一例) ・エンドミルを使用したポケット加工に関する加工不良対策に関する解説 ・MC加工における治工具の適切な考案と製作に関する解説 ・エンドミルを使用したポケット加工に関する工具経路と座標値に関する解説 ・エンドミル・ボーリング・タップ加工等に使用する適切な加工順序に関する解説 17:00 ・正面フライスを用いた加工の工具損傷対策に関する解説
2 日 目	9:00	4 ・実技要素試験問題に関する解説 1, 2 級共通(時間割は 1 日目の進捗具合で変更する場合がある) ・取り付け工具選定 (以下、器材・測定具等を使用する試験は、本番同様の物で訓練・解説する) ・仕上げ面に対応する加工方法 ・表面粗さ及び送り速度の判定 ・仕上げ加工の判定 ・工作物の測定 ・工作物の測定プログラム誤り箇所の判定
	12:00	昼食 ・移動
	13:00	5 ・マシニングセンターの芯出し作業 ・マシニングセンターを使用して実際にトレーニングする
	15:30	質疑応答
	16:00	終了

受講者持参物：筆記用具、関数電卓、テキスト、作業着 (2 日目)